

日 本 国 特 許 庁  
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日

Date of Application:

2000年12月28日

出 願 番 号

Application Number:

特願2000-400875

出 願 人

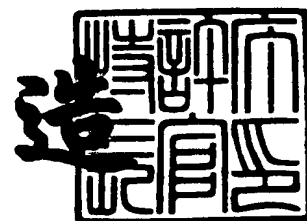
Applicant(s):

花王株式会社

2001年 7月 9日

特 許 庁 長 官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2001-3064061

【書類名】 特許願

【整理番号】 P06011212

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 A61K 7/13

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都墨田区文花 2 - 1 - 3 花王株式会社研究所内

    【氏名】 松尾 貴史

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都墨田区文花 2 - 1 - 3 花王株式会社研究所内

    【氏名】 宮部 創

【発明者】

    【住所又は居所】 東京都墨田区文花 2 - 1 - 3 花王株式会社研究所内

    【氏名】 柴田 裕

【特許出願人】

    【識別番号】 000000918

    【氏名又は名称】 花王株式会社

【代理人】

    【識別番号】 100068700

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 有賀 三幸

【選任した代理人】

    【識別番号】 100077562

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 高野 登志雄

【選任した代理人】

    【識別番号】 100096736

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 中嶋 俊夫

【選任した代理人】

【識別番号】 100101317

【弁理士】

【氏名又は名称】 的場 ひろみ

【選任した代理人】

【識別番号】 100111028

【弁理士】

【氏名又は名称】 山本 博人

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 011752

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 毛髪脱色剤組成物

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 アルカリ剤を含有する組成物及び酸化剤を含有する組成物を混合して使用する毛髪脱色剤組成物であって、混合物中において、次の成分（A）～（E）：

（A） 25℃におけるオクタノール-水分配係数（logP）が 0.3～6 であり、かつ分子量が 200 以下である有機溶剤を 1～70 重量%、

（B） 過硫酸塩、

（C） 酸化剤（ただし過硫酸塩を除く）、

（D） アルカリ剤、

（E） 水

を含有し、pH が 7.5～12 である毛髪脱色剤組成物。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、毛髪の損傷が少なく、毛髪脱色力に優れ、かつ、均一な脱色効果が得られる毛髪脱色剤組成物に関する。

【0002】

【従来の技術】

毛髪を脱色したり又は染色した毛髪から染毛剤を除去するために、アルカリ剤と酸化剤を混合した脱色剤を使用する方法が知られている。更に促進剤として過硫酸塩を用いる脱色剤は、過硫酸塩とアルカリ剤を含有する粉末状又は粒状組成物と過酸化水素等の酸化剤を含有する水性組成物の二剤型、過硫酸塩を含有する粉末状又は粒状組成物、アルカリ剤を含有する水性組成物及び過酸化水素等の酸化剤を含有する水性組成物の三剤型で使用されている。

しかしながら、これらの過硫酸塩を用いる毛髪の脱色剤で脱色処理した毛髪は損傷し、毛髪のしなやかさがなくなり、毛髪がぱさついたり、くし通りが悪くなるという問題があった。